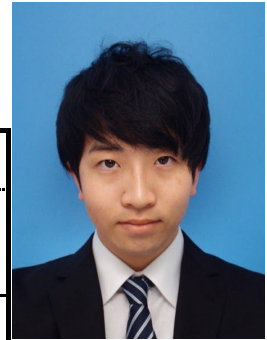


# 履歴書

2020年 3月 31日現在



フリガナ	ナカムラ マヒロ		
氏名	中村 真拡		
	1998年 6月 14日生 ( 21歳 )	性別	男
フリガナ	フクオカケン オオムタシ ミサキ 1164-4	電話	
現住所	〒836-0002		080-8370-3829
	福岡県大牟田市岬1164-4	SkypeID	live:.cid.9562b0047664821e
アドレス	f70.nakamura.mahiro@gmail.com		
フリガナ		電話	
連絡先	〒 -	(現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)	
		FAX	

年	月	学歴・職歴 (各別にまとめて書く)	
学歴			
2017	3	学校法人大牟田学園大牟田高等学校	卒業
2017	4	大牟田医師会看護専門学校	入学
2019	3	大牟田医師会看護専門学校	卒業
職歴			
2017	7	社会医療法人親仁会米の山病院	入社
2020	3	社会医療法人親仁会米の山病院	退職
学習歴			
2020	1	短期集中プログラミングスクール テックキャンプ エンジニア転職 (株式会社div) 入学	
以上			

年	月	免許・資格
2018	3	普通自動車免許（第一種）
2020	5	准看護師免許

<p>【テックキャンプでの学習経験】 Ruby on Rails、Javascriptを用いたフルスタックのアプリケーション開発及びAWSを用いたデプロイ</p> <p>【開発実績】 Haml・SCSS・Ruby・Ruby on Rails・JavaScript・jQuery・GitHub・AWS 等の技術を用いた複合的機能の企画・実装</p> <p>① Chat-Space（チャットアプリケーション） ② 既存サービスのクローンサイトを開発 ③ スクラムによるアジャイル開発</p>	通勤時間	
	約 時間 分	
	扶養家族(配偶者を除く)	
	0 人	
配偶者	配偶者の扶養義務	
無	無	

本人希望記入欄（特に給料、職種、勤務時間、勤務地、その他についての希望などがあれば記入）
転居可。
貴社規定に従います。

# 職務経歴書

2020年 3月 31日 現在  
氏名：中村 真拓

## ■職務要約

2017年7月～2020年3月 米の山病院に勤務

## ■テックキャンプカリキュラム上で学習しているプログラミングスキル

【テックキャンプでの学習経験】

HTML・CSS・Ruby・Ruby on Rails・JavaScript・jQuery・SQL・Git・GitHub  
Haml・SCSS・AWS 等の技術を用いたアプリケーション開発

【開発実績】

Haml・SCSS・Ruby・Ruby on Rails・JavaScript・jQuery・GitHub・AWS 等の  
技術を用いた複合的機能の企画・実装

- ① Chat-Space（チャットアプリケーション）
- ② 既存サービスのクローンサイトを開発
- ③ スクラムによるアジャイル開発

## ■職務経歴

□2017年 7月～ 2020年 3月 米の山病院

- ◆事業内容：診療、診察の補助、患者の生活の補助
- ◆従業員数：950名 雇用形態：非正規社員

期間	業務内容
2017年7月 ～ 2020年3月	5階病棟 看護助手  看護師の診察・診療の補助、薬の運搬、物品の補充、シーツ交換。 また入院患者の療養、患者の入退院の手伝い、生活環境の整備、入浴の補助、 食事介護、汚物処理などを行なった。  [成果] 患者の状態が普段と違うことから、看護師に報告を行い患者の急変に対応できた。 患者の生活空間を整備することで、インフルエンザなどの感染症の蔓延を防いだ。

## ■資格・語学

普通自動車免許（第一種）  
准看護師免許

## ■自己PR

私の強みは好奇心を持って物事を調べ抜き、解決策を考えることです。前職の病院では、認知症患者の徘徊が問題としてありました。このことをなんとか解決したい、なにか方法はないかと思い、私はインターネットや新聞、また先輩看護師の方々から情報をかき集めました。結果、認知症患者は「言葉での説明は忘れてしまうが、感じた感情は残りやすい」ということが分かりました。この情報をもとに患者が徘徊の準備を始めたときに「お帰りなさい！」と声を掛ける取り組みを提案しました。「自分は今出ていくのではなく帰ってきたんだ。ここは帰る場所なんだ。」という感覚になってもらうことが目的です。この取り組みをはじめて徘徊の多くを止められるようになりました。また、それでも徘徊してしまう患者は「それぞれの考えや目的などがある。」ということもわかり、一緒に外出したり、院内を一緒に歩くことで解消できるようになりました。この取組を評価され、その後は看護師から認知症患者の対応を積極的に任せてもらえるようになりました。エンジニアとしてもこの好奇心をもとに調べ抜く強みを活かし、貴社に貢献していきます。

## ■志望動機

前職で、看護師にはパソコンに向かう業務が非常に多いと気づいたことがきっかけでした。パソコン作業を効率化することで、残業を減らしたり、患者に接する時間を増やせるのではないかと考えるようになりました。そこから、アプリケーションを作ったことのある看護師に話を聞いてみたり、自身で調べたりする中で、プログラミングによって物事の簡略化ができたり、仕事の生産性を上げることができると知りました。また今後の世の中の変化を考えると、IT技術やアプリケーションの仕組みが分からない自分であることに危機感を感じていたからこそ、よりエンジニアを目指したいと感じるようになりました。

スクールでは日々新しい事へ挑戦し、少しずつ機能が実装できることに楽しさを感じていました。エラーが出て解決できないときは自身の力のなさを痛感しましたが、一日中解決するために頭を悩ませて、いろいろ試し解決できたときは非常に嬉しく、達成感を感じました。またチーム開発では、一人ひとりの能力の差から進捗しないこともありましたが、話し合いを重ねそれぞれが自分のできることを見つけ、学んでいくなどチーム一丸となって開発することのやりがいを感じることもできました。将来的にはプロジェクトの中核を担えるようなエンジニアになりたいと考えているため、勉強会などに積極的に参加し、スキルを伸ばして貴社に貢献したいと考えています。